

災害に備えて、日頃から認識しておいてほしいこと

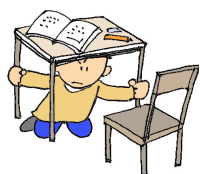


日頃の備え

- ※家具等の固定、ガラスに飛散防止フィルムを貼る、感震ブレーカーや火災報知器の設置
- ※緊急連絡先の決定、『さんだ防災・防犯メール』『三田市公式 LINE』への登録
- ※枕元やすぐに取り出せる場所にヘルメット・靴・手袋・懐中電灯などを保管
- ※非常持ち出し袋（バッグ）の準備（あると便利なものではなく、**ないと困るものを準備**）
→ 持ち出し品リストを作り、いつもの在り処を記入 → すぐ袋に収納できる
- ※備蓄品（電気・ガス・水道・通信が途絶えた場合を想定しましょう）
→ 飲料水は **1人1日3リットル**を目安に最低3日分
→ 食料は**普段食べている加工食を中心に家族の好物**も加えて、少し多めに購入し、使用しながら、半分程度になったら補給する **ローリングストック**
- ※**災害が起きて、家に被害があった際、直接小学校や中学校には行かない（自治会の指示に従いましょう）**



災害が起きたら



まず**自分と家族の安全確保**、隣近所の確認、協力して消火活動・救助活動、要支援者の状況確認等

※『**無事カード**』を門扉等の表から見える場所に張出す

※落ち着いたら、班長などの指示にしたがって、**区・自治会避難所で安否確認**

※区・自治会避難所（各自治会が定めている公園や集会所等）⇒**集合場所**

地区名	区・自治会避難所(集合場所)
富士が丘1丁目	1丁目児童公園、コミセン前広場、富士小通用門前、メロディ1番館南側公園
富士が丘2丁目	コミセン前広場、車池公園、富士小正門
富士が丘3丁目	ディアコルモ2F 駐車場、県住駐車場、幹線側遊歩道(東・西)、3丁目児童公園、藤屋池南側道路
富士が丘4丁目	富士小正門、富士中正門
富士が丘5丁目	5丁目児童公園
富士が丘6丁目	6丁目児童公園
池尻区	池尻さつき会館
上深田区	上深田公会堂

避難するときは

避難所へ避難する時（自宅で生活できない状況）

※家を空ける時は、**ブレーカー落とし、ガスの元栓を閉める**

※『**無事カード**』に避難先などを記載（災害用伝言ダイヤル(171)の利用）

※**要支援者の避難支援**（お互いに声をかけあって）

※避難用バッグに貴重品・着替・最低3日間の非常食等を詰めて

※ペットは、**ひとまず自宅**に残しておき、状況が分かったら同行避難する

※自宅で生活できる場合は、**在宅避難**を検討しましょう

→ 救援物資は、在宅避難者にも配布されます

→ **避難所は決して快適な場所ではありません**

→ 親戚や知人宅への避難（縁故避難）も検討しましょう

